

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	市や地域との関わりが消極的である。運営推進会議をサービスの何上の為に活かして欲しい。	地域の人々に認識されるグループホームになる。	運営推進会議で相談、提案された内容をもとに利用者と職員が地域の行事に参加したり、共同でボランティア活動を行えるように計画、実施をすすめる。	6ヶ月
2		家族アンケートにより、本人の生き生きとした表情がほとんど見れないという意見があった。	その人に合わせた楽しさを援助し表情のない利用者さんを作らない	業務内にルーチンに行っている事で利用者の表情を消してないか話し合い、改善する。	3ヶ月
3		ターミナルケアについて	本人や家族と一緒に最期をどこで迎えるか考えておく	利用者主体の看取りをすすめるため施設、病院以外に自宅の看取りの希望も視野に検討している。	現在進行中
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。